



主要な農作物の生育情報

平成28年度 第9号

(平成28年12月8日)

福島県農林水産部農業振興課



【野菜】

1 秋冬にら

2年株の収穫は平年並の11月上旬から、1年株の収穫は平年並の11月中旬から始まりました。葉幅が細くなっているほ場が見られますが、概ね順調に生育しています。

病害虫は、白斑葉枯病及びアザミウマ類が発生していますが全体的に少ない状況です。

2 いちご

促成栽培は概ね良好に生育しています。収穫は平年並の11月上中旬から始まり、今後は収穫量が増加する見込みです。

病害虫は、一部のほ場でうどんこ病、ハダニ類が発生しています。

3 秋冬ねぎ

収穫は平年並の11月上中旬から始まり、今後は収穫量が増加する見込みです。

病害虫は、一部のほ場でアザミウマ類が発生しています。

【果樹】

1 りんご

(1) 「ふじ」の収穫期と果実品質（農業総合センター果樹研究所）

「ふじ」の収穫盛期は11月17日と平年並でした。果実品質は果実重が395gで平年より大きく、糖度は15.3で平年並、果皮着色は良好でした。

蜜入り指数は1.8で平年より低く、果肉硬度も11.91bsで平年より低い状況でした。なお、外部裂果（つる割れ）の発生率は、15.0%で平年並でした。

(2) 花芽分化率（農業総合センター果樹研究所（11月下旬））

「つがる」が73.9%（平年比92%）、「ふじ」は63.3%（平年比91%）で平年よりやや低くなっています。

2 なし

(1) 花芽分化率（農業総合センター果樹研究所（11月下旬））

予備枝新梢の腋花芽の花芽分化率は「幸水」が56.5%（平年比107%）で平年よりやや高く、「豊水」は65.5%（平年比104%）でほぼ平年並となっています。

【花き】

1 ストック

年内出荷の生育は、定植後9～10月の気温が高く推移し花芽分化がやや遅れたことや、11月の気温が低く経過したことから平年より7～10日遅れています。

出荷は11月上旬より順次行われていますが、生育の遅れと気温の低下により大きなピークがなく12月いっぱい続く見込みです。

2 シクラメン

出荷は、平年並の10月下旬から始まりましたが、9月の日照不足により花上がりがやや遅れていることから、出荷のピークは平年よりやや遅い12月上～中旬となる見込みです。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>）等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7339

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#seiikujyohou>